

令和9年度入学生に対する 岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校の三つの方針について

1 県立中学校における三つの方針の運用上の名称及び考え方

各方針の名称は、「高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針」を「高校卒業までに育てたい生徒像」、「教育課程の編成及び実施に関する方針」を「中高での学びの内容・方法」、「入学者の受入れに関する方針」を「求める児童像」とする。

(1) 「高校卒業までに育てたい生徒像」

中高一貫校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針となるものである。

(2) 「中高での学びの内容・方法」

「高校卒業までに育てたい生徒像」を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針となるものである。

(3) 「求める児童像」

中高一貫校に期待される社会的役割等や「高校卒業までに育てたい生徒像」と「中高での学びの内容・方法」に基づく教育内容等を踏まえ、入学に当たり期待される児童像を示す基本的な方針となるものである。

2 県立中等教育学校における三つの方針の運用上の名称及び考え方

各方針の名称は、「高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針」を「育てたい生徒像」、「教育課程の編成及び実施に関する方針」を「学びの内容・方法」、「入学者の受入れに関する方針」を「求める児童像」とする。

(1) 「育てたい生徒像」

中等教育学校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針となるものである。

(2) 「学びの内容・方法」

「育てたい生徒像」を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針となるものである。


(3) 「求める児童像」

中等教育学校に期待される社会的役割等や「育てたい生徒像」と「学びの内容・方法」に基づく教育内容等を踏まえ、入学に当たり期待される児童像を示す基本的な方針となるものである。

併設型	岡山県立 岡山操山	所在地	岡山県岡山市中区浜 412
		連絡先	Tel:086-272-9836 Fax:086-272-9838
高等学校の	単位制		
学科	普通科		
URL	https://www.sozan-jhs.okayama-c.ed.jp/		

スクール・ミッション	
グローバル化に対応した学びを推進し、幅広い知識と教養を培う併設型中高一貫教育校として、国内外の大学等と連携した探究学習の推進により、課題発見・解決能力を高め、国際的な視野を広げる教育活動を通して、グローバル社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。	

高校卒業 までに 育てたい 生徒像	【普通科】 <input type="radio"/> 幅広く深い教養を有し、さまざまな視点で課題を発見し、適切に課題を設定することができる生徒。 <input type="radio"/> 既存の価値観を融合し、新たな価値を見出し、課題解決につなげることができる生徒。 <input type="radio"/> 目標の実現に向けて自ら思考し、粘り強くかつ積極的に行動することができる生徒。 <input type="radio"/> 社会における自己を理解し、他者と協働しながらより良い社会の実現を目指すことができる生徒。
中高での 学びの 内容・方法	《中学校・高等学校共通》 <input type="radio"/> 将来の学びにつながる幅広く深い教養を育成します。 <input type="radio"/> 横断的で総合的な探究学習により地域・世界の抱える課題の発見・解決能力を育成します。 <input type="radio"/> グループ学習やペアワークを通して、リーダーシップ、コミュニケーション能力、他者と協働する力を育成します。 <input type="radio"/> すべての教科で到達度目標を設定し、振り返りを行いながら主体的に学びに向かう姿勢を育成します。 <input type="radio"/> 多様なカリキュラムにより、すべての教科・科目で、個々の生徒が進路実現できる確かな学力を育成します。
求める 児童像	<input type="radio"/> 高い目標を持ち、前向きに学ぼうとする児童。 <input type="radio"/> 身のまわりの問題に関心を持ち、新たなことに積極的に挑戦しようとする児童。 <input type="radio"/> 自他を尊重し、まわりの人と協力しながら、より良い生活環境を作ろうとする児童。

併設型	岡山県立 倉敷天城	所在地	岡山県倉敷市藤戸町天城 269
		連絡先	Tel:086-429-3494 Fax:086-429-3496
高等学校の 学科	単位制 普通科 理数科		
URL	https://www.amaki-jhs.okayama-c.ed.jp/wp/		

岡山県立倉敷天城高等学校のスクール・ミッション	
高度で探究的な学びを推進する併設型中高一貫教育校として、幅広い視野を身に付け、新たな課題にも柔軟に対応できる力や、科学的に探究する力を高める教育活動を通して、地域社会や国際社会で活躍し、その発展に貢献する人材の育成を目指す。	

高校卒業 までに 育てたい 生徒像	<p>【普通科・理数科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 建学の精神である「鉄軒精神」（質実剛健・勤勉力行・不撓不屈）のもと、「知」「徳」「体」の調和がとれ、グローバル化・情報化する時代において社会に貢献できる生徒。 ○ 様々な活動に意欲的・主体的に取り組む生徒。 ○ 新たな課題にも柔軟に対応できる質の高い学力と熱意と寛容さを備えた豊かな人間性を身に付けた生徒。 ○ 自らの特性を理解し、進路実現をしていくための高い志を持った生徒。 <p>【理数科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 科学的問題解決能力を有し、科学技術の発展や情報化社会の健全な担い手となる国際的に活躍できる生徒。
中高での 学びの 内容・方法	<p>≪中学校・高等学校共通≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2学期制・45分7校時授業で授業時数の確保と授業内容の系統性を重視します。 ○ 異年齢間の交流を通して豊かな人間性を育てる学校行事や部活動などを行います。 <p>≪高等学校≫</p> <p>【普通科・理数科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 習熟度別授業、進度別授業やICTの活用など、個別最適な学習を提供し、進学を重視した授業を行います。 ○ 課題解決能力やプレゼン能力を含む思考力・判断力・表現力を育成する教科学習や探究活動を行います。 ○ 視野を広げ、自己有用感を育む特別活動、課外活動を行います。 <p>【理数科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ SSH指定校としての特徴を十分に生かし、科学的問題解決能力の向上を重視した探究活動を行います。 <p>≪中学校≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 倉敷天城中学校と倉敷天城高等学校が有機的に協力し、充実した教育活動をするため、6年間で4期に区分して指導します。 6年間の区分 入門基礎(中1)－個性探求(中2・3)－発展基礎(高1)－個性伸長(高2・3) ○ 科学的思考力と創造力を育成する授業を行います。 ○ 国際感覚と国際社会で活躍できる基礎を育成する授業を行います。 ○ 豊かな人間性と自律心、他者尊重の精神を育成する特別活動、課外活動を行います。 ○ 学校行事や総合的な学習の時間などで「本物に触れ、本物に学ぶ」機会を設けます。 ○ 生徒が主体的に1人1台端末を活用した情報活用能力を伸ばす授業を行います。 ○ 確かな学力を育むため、きめ細やかな学習相談や中学校第2学年より数学科と英語科で習熟度別少人数授業などを行います。 ○ 数学科や英語科を中心に高等学校での学習内容の一部先取りした授業や、その他の教科でも中学校の学習内容を深化・発展させた授業、さらに教科横断的な授業を行います。 ○ 中学校独自教科として「サイエンス」の授業を行います。 ○ 総合的な学習の時間として「グローバル」「AMAKI学」の授業を行います。 ○ 3年間で身に付けた課題解決能力や表現力を生かして中学校第3学年で課題研究を行います。
求める 児童像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な活動に意欲を持って取り組み、困難なことがあってもあきらめずに最後までやり遂げる児童。 ○ 身の回りの様々なことに疑問を持ち、自ら調べたり試したりする好奇心が旺盛な児童。 ○ 他人を尊重しながら、自分の考えや意見を表現する意欲のある児童。 ○ 主体的に課題を見付け、その課題を解決するために、自ら探究することに意欲のある児童。

併設型	岡山県立 津山	所在地	岡山県津山市椿高下 62	
		連絡先	Tel:0868-22-3301	Fax:0868-22-3331
高等学校の	単位制			
学科	普通科 理数科			
URL	https://www.tuyama-jhs.okayama-c.ed.jp/			



岡山県立津山高等学校のスクール・ミッション	
<p>高度な知識と幅広い教養を培い、探究的な学びを推進する併設型中高一貫教育校として、大学や研究機関等と連携し、社会の変化に対応する力や科学的に探究する力を高める教育活動を通して、地域社会や国際社会を牽引するリーダーとして、その発展に貢献する人材の育成を目指す。</p>	

<p>高校卒業 までに 育てたい 生徒像</p>	<p>【普通科・理数科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 幅広い教養と変化の激しい社会を生き抜く力「VGR」*を身に付け、将来、広く地域社会や国際社会に貢献する生徒。 ※「VGR」 <ul style="list-style-type: none"> ・ Vision：グローバルな視点を持って将来を見通す力。 ・ Grit：他者と協働しながら失敗を恐れず、困難を乗り越え最後までやり抜く力。 ・ Research Mind：様々な科学的手法を用いて、課題の解決に向け探究する力。
<p>中高での 学びの 内容・方法</p>	<p>≪高等学校≫</p> <p>【普通科・理数科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 探究的な、また、主体的・対話的で深い学びにより、確かな学力を身に付けます。 ○ 社会の第一線で活躍する人から学ぶ本校独自の授業や校外研修等を通して、学問や自分の将来に対する視野を広げます。 ○ 「質実剛健」「文武両道」の校風のもと、仲間と切磋琢磨して地域や海外と交流する魅力ある学校行事等に取り組むことにより、地域社会や国際社会で活躍する人間力やたくましさを身に付けます。 ○ SSH*指定校としての強みを生かした課題探究学習により、論理的思考力や課題解決力、表現力を身に付け、主体的に発信する力を伸ばします。 ※SSH……文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクール <p>【理数科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 課題研究により科学研究の手法を学び科学的思考力や課題解決力を鍛えます。 ○ 大学や研究機関と連携した高度な研修などを通して最先端の現場を体験し、自然科学に対する興味関心を深め、学習意欲を高めます。 <p>≪中学校≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICTの活用や体験・実験などを大切にし、学ぶことの面白さ、分かる喜びを実感します。 ○ 本に親しみ触れる時間を設け、豊かな感性を育み、幅広い知識を身に付けます。 ○ 日本語や英語で表現したり発表したりする本校独自の教育活動や探究的な学びを通して、思考力や応用力、実践力を伸ばします。 ○ 仲間と学校行事等に取り組むことにより、ねばり強さやたくましさを身に付けます。
<p>求める 児童像</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 基本的な生活習慣を身に付け、自ら学ぼうとする意欲のある児童。 ○ いろいろなことに興味や好奇心を持って取り組もうとする児童。 ○ 何ごともあきらめず、ねばり強く挑戦しようとする児童。 ○ 自分の考えや気持ちなどを伝え合ったり、他の人を思いやったりすることができる児童。

中等教育 学校	岡山県立 岡山大安寺	所在地	岡山県岡山市北区北長瀬本町 19-34
		連絡先	Tel:086-255-5013 Fax:086-255-5030
後期課程の 学科	学年制 普通科		
URL	http://www.daiANJI-ss.okayama-c.ed.jp/		

スクール・ミッション	
<p>高度な知識と幅広い教養を培う県立中等教育学校として、課題解決型学習等に取り組み、主体性や協調性、粘り強い心等を高める6年間の一体的な学習活動や体験活動等を通して、地域社会や国際社会を牽引するリーダーとして、その発展に貢献する人材の育成を目指す。</p>	

育てたい 生徒像	<p>【普通科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高い目標を持ち、その目標の実現に向けて主体的に取り組むことができる生徒。 ○ 協調性を備え、課題の解決や共通の目的達成に向けて協働できる生徒。 ○ 豊かな教養と品性を備え、持続可能な社会の構築に寄与するリーダーとして活躍できる生徒。
学びの 内容・方法	<p>《前期課程・後期課程共通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 6年一貫のカリキュラムにより学習内容を系統立てて実施し、確かな学力の定着を図ります。 ○ 総合的な学習・探究の時間と各教科の往還を大切に、社会における課題解決を体験しながら、探究的・協働的な学習を進めます。 ○ 様々な行事を学年を越えて行うことにより、横のつながりに加えて縦のつながりの中で、お互いに思いやり高め合う精神を養います。 ○ 海外研修をはじめとする異文化理解の学習活動を通じて、グローバルな視点をもった人材の育成を図ります。 ○ ICT機器等を活用し、学校と家庭双方における学びの継続性を大切に学習計画を進めます。
求める 児童像	<ul style="list-style-type: none"> ○ 高い志と知的好奇心を持ち、主体的に学ぼうとする児童。 ○ 思いやりの心を持ち、周りにいる「なかま」を大切に作る児童。 ○ 社会の様々な問題に関心を持ち、解決への道筋を考えることができる児童。